

地域再生計画書本体 新旧対照表

旧	新
<p><b>1. 地域再生計画の名称</b> (略)</p> <p><b>2. 地域再生計画の作成主体の名称</b> (略)</p> <p><b>3. 地域再生計画の区域</b> 一関市の区域の一部(<u>旧大東町、旧千厩町及び旧室根村</u>)</p> <p><b>4. 地域再生計画の目標</b> 本市のうち<u>旧大東町及び旧室根村</u>は岩手県の南に位置し、北上山系の南端にある室根山(むろねさん・県立自然公園・標高895m)のふもとに広がる地域である。 (略) しかしながら、本地域の人口は依然として若年層を中心とした人口流出や出生率の低下が続いている。年齢層別人口を見ると平成11年65歳以上の高齢者の割合は、<u>旧大東町</u>で31.1パーセント、<u>旧室根村</u>で30.0パーセントと、県平均の21.5パーセントを上回っており県内でも高齢化の進んだ地域となっている。さらには、15歳未満人口は減少を続けており、平成11年度には<u>旧大東町</u>で13.7パーセント、<u>旧室根村</u>で13.8パーセントと県平均15.0パーセントを下回っており農林業の担い手不足による耕作放棄地の増加が地域の大きな課題となりつつある。 (略)</p> <p><b>5. 目標を達成するために行う事業</b> <b>(5 - 1) 全体の概要</b> 一関市のうち<u>旧大東町</u>の「広域農道東磐</p>	<p><b>1. 地域再生計画の名称</b> (略)</p> <p><b>2. 地域再生計画の作成主体の名称</b> (略)</p> <p><b>3. 地域再生計画の区域</b> 一関市の区域の一部(<u>大東地域、千厩地域及び室根地域</u>)</p> <p><b>4. 地域再生計画の目標</b> 本市のうち<u>大東地域、千厩地域及び室根地域</u>は岩手県の南に位置し、北上山系の南端にある室根山(むろねさん・県立自然公園・標高895m)のふもとに広がる地域である。 (略) しかしながら、本地域の人口は依然として若年層を中心とした人口流出や出生率の低下が続いている。年齢層別人口を見ると平成11年65歳以上の高齢者の割合は、<u>大東地域</u>で31.1パーセント、<u>千厩地域</u>で26.6パーセント、<u>室根地域</u>で30.0パーセントと、県平均の21.5パーセントを上回っており県内でも高齢化の進んだ地域となっている。さらには、15歳未満人口は減少を続けており、平成11年度には<u>大東地域</u>で13.7パーセント、<u>千厩地域</u>で14.7パーセント、<u>室根地域</u>で13.8パーセントと県平均15.0パーセントを下回っており農林業の担い手不足による耕作放棄地の増加が地域の大きな課題となりつつある。 (略)</p> <p><b>5. 目標を達成するために行う事業</b> <b>(5 - 1) 全体の概要</b> 一関市のうち<u>大東地域及び千厩地域</u>の</p>

井地区」を整備することにより農業振興・農産物の物流効果を図る。

また、旧大東町の渋民地区に予定している「経営体育成基盤整備事業渋民地区」と連携し「市道新大原渋民線」道路新設工事を行うことにより、農業の生産基盤の拡大、生活環境の整備のほか陸前高田市から奥州市の都市間交通の時間短縮と交流を活かした観光の推進を図る。

さらに、広域農道に市道を接続させ物流の効率化を図るため、旧大東町の沖田地内にある「市道古戸前伍和田線」、源八地内の「市道源八線」、「市道源八第6支線」、「市道新源八線」を整備する。また、旧室根村の高山地内にある「市道小梨線」、清水地内の「市道清水横沢川線」を整備することにより「花き」の生産基盤の拡大を図るほか、旧千厩町中心市街地や県立千厩病院及び県立大東病院等の医療機関への交通アクセスの向上を図ることにより孤立集落の生活環境を改善し安心して暮らせる社会福祉環境をつくる。

また、旧大東町の大原地内にある「市道大原世田米線」を架け替えし物流の活性化と自然災害に強い街づくり、住民の為の安心した街にする。

そして、旧大東町の蟹小沢地内にある「市道和山線」を整備し農業機械を大型化し、農業生産体系の近代化、合理化、並びに集落環境の改善を図る。

「広域農道東磐井地区」を整備することにより農業振興・農産物の物流効果を図る。

また、大東地域の渋民地区に予定している「経営体育成基盤整備事業渋民地区」と連携し「市道大原渋民線」道路新設工事を行うことにより、農業の生産基盤の拡大、生活環境の整備のほか陸前高田市から奥州市の都市間交通の時間短縮と交流を活かした観光の推進を図る。

さらに、広域農道に市道を接続させ物流の効率化を図るため、大東地域の沖田地内にある「市道古戸前伍和田線」、源八地内の「市道源八線」、「市道源八第6支線」、「市道新源八線」を整備する。また、室根地域の高山地内にある「市道小梨線」、清水地内の「市道清水横沢川線」を整備することにより「花き」の生産基盤の拡大を図るほか、千厩地域の駒場地内にある「市道中駒場線」、「市道駒場広域連絡線」を整備し千厩地域中心市街地や県立千厩病院及び県立大東病院等の医療機関への交通アクセスの向上を図ることにより孤立集落の生活環境を改善し安心して暮らせる社会福祉環境をつくる。

また、大東町の大原地内にある「市道大原世田米線」を架け替えし物流の活性化と自然災害に強い街づくりを目指すほか、県立大東病院及び一関市役所大東支所へのアクセス道路として「市道立町線」を整備し住民の為の安心した街にする。

そして、大東地域の蟹小沢地内にある「市道和山線」を整備し農業機械を大型化、農業生産体系の近代化、合理化を図り併せて「市道白山線」に歩道を整備し安全で快適

( 5 - 2 ) 法第 4 章の特別の措置を適用して行  
う事業

道整備交付金を活用する事業

[支援措置の対象となる施設]

一 関市(道路法第 8 条第 1 項)

- ・ 市道大原世田米線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道和山線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道源八線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道源八第 6 支線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道古戸前伍和田線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道新源八線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道新大原渋民線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道小梨線 昭和60年 3 月12日認定
- ・ 市道清水横沢川線 昭和60年 3 月12日認定

( 略 )

( 5 - 2 ) 法第 4 章の特別の措置を適用して行  
う事業

道整備交付金を活用する事業

対象となる事業は、以下のとおり事業開始  
に係る手続き等を了している。

なお、整備箇所等については、別添の整備  
箇所を示した図面による。

[支援措置の対象となる施設]

一 関市(道路法第 8 条第 1 項)

- ・ 市道大原世田米線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道和山線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道源八線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道源八第 6 支線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道古戸前伍和田線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道新源八線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道大原渋民線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道小梨線 昭和60年 3 月12日認定
- ・ 市道清水横沢川線 昭和60年 3 月12日認定
- ・ 市道興田猿沢線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道立町線 平成17年 9 月 2 日認定
- ・ 市道白山線 昭和61年10月 1 日認定
- ・ 市道中駒場線 平成 8 年 3 月12日認定
- ・ 市道駒場広域連絡線 昭和63年 6 月20日認定

( 略 )

**[施設の種類（事業区域）実施主体]**

- ・市町村道（旧大東町、旧室根村） 一関市
- ・広域農道（旧大東町） 岩手県

**[事業期間]**

（略）

**[整備量及び事業費]**

- ・広域農道2.73 k m、市道10.24 k m
- ・総事業費3,206,350千円（うち交付金1,603,175千円）  
（内訳）広域農道763,350千円（うち交付金381,675千円）  
市道 2,443,000 千円（うち交付金1,221,500 千円）

**（5 - 3） その他の事業**

（略）

**6．計画期間**

（略）

**7．目標の達成状況に係る評価に関する事項**

（略）

**8．地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項**

（略）

**[施設の種類（事業区域）実施主体]**

- ・市道（大東地域、千厩地域、室根地域） 一関市
- ・広域農道（大東地域、千厩地域） 岩手県

**[事業期間]**

（略）

**[整備量及び事業費]**

- ・広域農道5.31 k m、市道12.38 k m
- ・総事業費4,520,286千円（うち交付金2,260,143千円）  
（内訳）広域農道1,334,286千円（うち交付金667,143千円）  
市道 3,186,000 千円（うち交付金1,593,000 千円）

**（5 - 3） その他の事業**

（略）

**6．計画期間**

（略）

**7．目標の達成状況に係る評価に関する事項**

（略）

**8．地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項**

（略）